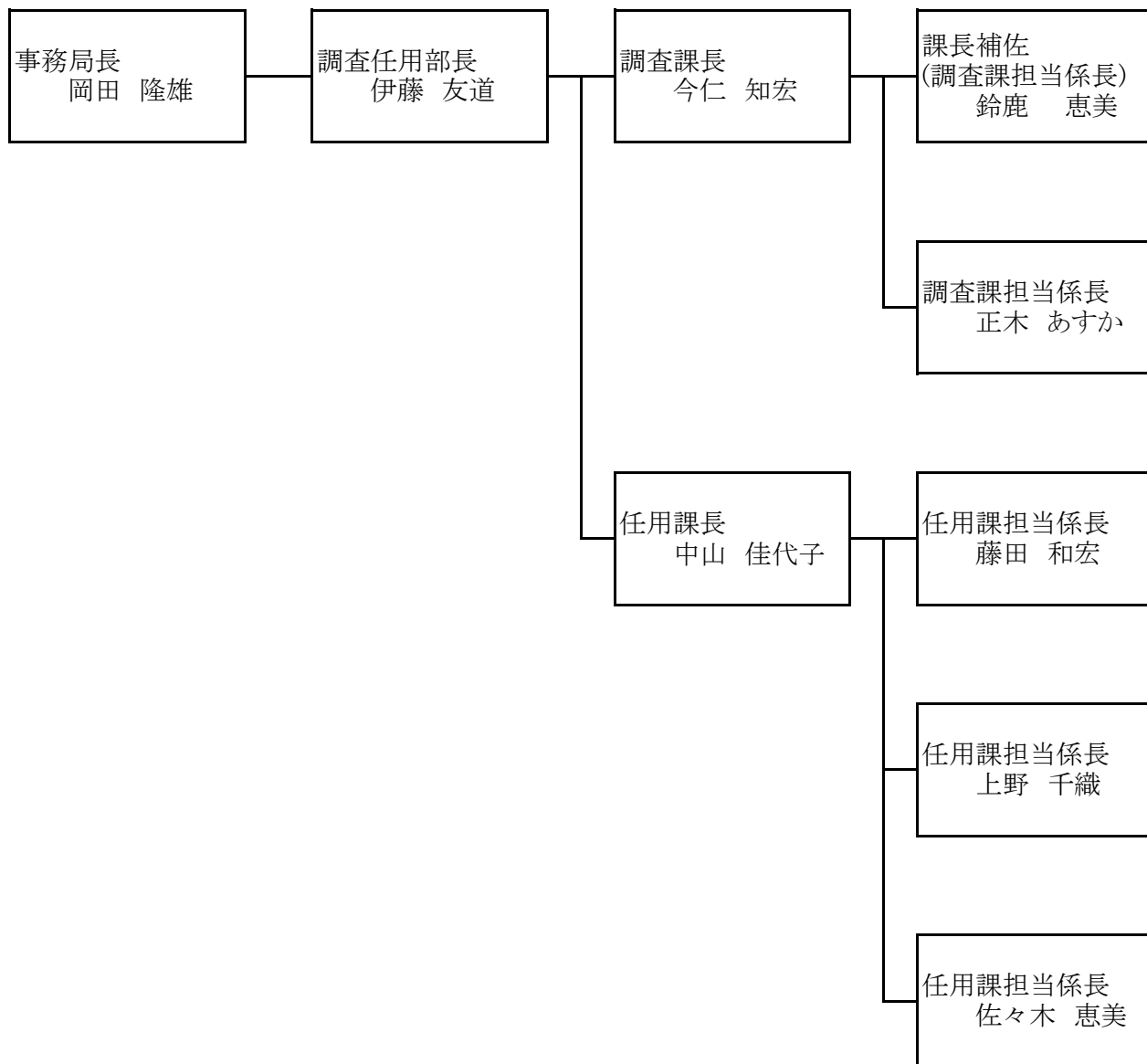


機 構 及 び 事 務 分 掌

平成 30 年 5 月
人事委員会事務局

人事委員会事務局機構図

(平成30年5月18日現在)



事務分掌

調査課

- 1 人事委員会の委員及び委員会の議事に関すること。
- 2 人事行政制度に関する総合的な調査研究及び企画立案並びに勧告及び意見の申出等に関すること。
- 3 地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。）第4条第1項に規定する職員（以下「職員」という。）の人事評価、給与、勤務時間その他の勤務条件に関する制度の調査研究並びに勧告及び報告等に関すること。
- 4 職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分についての審査請求に関すること。
- 5 職員の苦情の処理に関すること。
- 6 法第52条第1項に規定する職員団体の登録等に関すること。
- 7 労働基準監督機関の職権行使に関すること。
- 8 退職手当の支給制限等の処分についての調査審議に関すること。
- 9 職員の退職管理に関すること。
- 10 事務局内の人事、文書、予算及び決算に関すること。
- 11 他の課の主管に属しないこと。

任用課

- 1 職員の任用制度に関する調査研究及び企画立案に関すること。
- 2 職員の採用試験の立案及び実施に関すること。
- 3 職員の昇任試験及び転職試験の立案及び実施に関すること。
- 4 職員の採用及び昇任の選考に関すること。
- 5 その他職員の任用に関すること。

平成 30 年度

予 算 説 明 書

人事委員会事務局

目 次

平成 30 年度一般会計歳入予算説明	1 頁
平成 30 年度一般会計歳出予算説明	1 頁

平成 30 年度 一般会計歳入予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明	説明書 対象頁
24款 諸収入	千円 14	千円 14	千円 0		105
5項 雑 入	14	14	0		
14目 雑 入	14	14	0		
(2) 社会保険料 納付金	6	6	0	アルバイト雇用保険料 本人負担分	
(3) その他	8	8	0	昇任試験託児サービス料 利用者負担分	
歳 入 合 計	14	14	0		

平成 30 年度 一般会計歳出予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明	説明書 対象頁
2款 総務費	千円 254,740	千円 254,557	千円 183	人事委員会及び人事委員 会事務局の職務執行に要 する経費	132
7項 人事委員会費	254,740	254,557	183	千円 委員報酬（委員3人） 13,128	
1目 人事委員会費	254,740	254,557	183	職員人件費（職員24人） 185,025 運営費 56,587	
歳 出 合 計	254,740	254,557	183		

平成30年度 人事委員会事務局 運営方針

I 基本目標

いきいきと活気あふれる組織「チーム横浜」を目指して

～「組織はひとが基本」との視点に立ち、公平・公正・中立を旨とする人事行政の専門機関として、市の将来を支える人材の確保と時代に即した人事給与制度等の構築に向け調査・研究を進めることで、職員が意欲を持っていきいきと働くことができる組織づくりを支援します。～

II 目標達成に向けた施策

1 人事行政の専門機関としての機能発揮

- ◆任命権者から独立した人事行政に関する専門機関としての役割を果たします。
- ◆人事・給与制度について調査・研究し、勧告・報告を行います。
- ◆働き方（ワークスタイル）改革や地公法改正に対応するための検討を進めます。
- ◆審査請求等に対して公平・公正に対応します。

2 横浜市の将来を支える優秀な人材の確保

- ◆優秀な人材を幅広く集めるため、横浜市中で働く魅力を伝える広報を積極的に展開します。
- ◆技術・免許資格系職員の確保に向け、各区局と連携し、広報活動を行います。
- ◆各種採用試験・選考を公正かつ効率的に実施します。

3 職員のキャリア形成を通じた組織活力の向上

- ◆係長昇任試験等を適正に運用し、新たなステージで活躍していこうとする職員の意欲を引き出します。
- ◆女性活躍の推進・係長昇任試験等の受験者数の増加に向けて、受験勧奨や現状分析を行います。

※人事委員会が上記の施策を実施するため、人事委員会事務局は全力でサポートしていきます。

III 目標達成に向けた組織運営

公平・公正・中立な運営

- ◎公平・公正・中立であること、コンプライアンスの遵守を常に意識して仕事を進めます。
- ◎専門機関としての役割を担っていることを自覚し、業務に当たります。
- ◎しっかり議論し、決めたことには一丸となって全力で取り組みます。

～ チーム人事委員会 ～

職員一人ひとりがそれぞれの力を存分に発揮し、一丸となって市民のために、あるべき姿の実現に向け、常に挑戦し続ける明るく元気な組織

いきいきと輝く職員を育てる

- ◎仕事にやりがいや意欲を持ち、将来のキャリア形成を前向きに考え、共に働きたいと思われるような魅力をもった職員となるよう、育成に取り組みます。
- ◎OJTを有効に活用し、各種研修の受講を勧奨します。

働きやすい職場環境

- ◎ワークライフバランスの実現を推進します。
- ◎それぞれのライフステージに応じた働き方を支援します。
- ◎業務改善の視点を持ち、ペーパーレスや超過勤務の縮減などワークスタイル改革を推進し、新市庁舎への移転に備えます。

参考 主な事業・取組

【主な事業・取組】 【内容】

II-1 人事行政の専門機関としての機能発揮

- 給与に関する報告・勧告に向けた取組 ⇒ 民間及び職員の給与実態の調査及び分析とその結果についての報告(勧告)(4月～)
⇒ 人事委員会規則の改正(～3月)
- 公平審査への適時・的確な対応 ⇒ 審査請求・措置要求に対する職権主義の原則に則った適時・的確な対応(通年)

II-2 横浜市の将来を支える優秀な人材の確保

- 横浜市職員として働く魅力を伝える広報 ⇒ ホームページ、ツイッター、パンフレットによる情報発信(通年)
⇒ 各種説明会の実施・参加(10月～3月)
⇒ 技術職志望者を対象とした現場見学会の実施(2～3月)
- 各種採用試験・選考の公正かつ効率的な実施 ⇒ 採用試験・選考の実施(通年)
⇒ 試験委員の面接技術の向上(7月)

II-3 職員のキャリア形成を通じた組織活力の向上

- 昇任試験・選考等の適正な実施 ⇒ 係長・消防司令昇任試験(8月～)、行政職員転職試験(9月～)の実施
⇒ 昇任選考の実施(通年)
- 昇任意欲向上のための受験勧奨の実施 ⇒ 機会を逃さぬ情報提供や受験勧奨の働きかけ(通年)
⇒ 女性活躍の推進に向け、任命権者と連携した昇任試験等の受験勧奨とキャリア形成支援に向けた情報提供(通年)

III 組織運営

- 公平・公正・中立な運営 ⇒ 職位にとらわれない率直な意見交換
⇒ コンプライアンスを意識した業務遂行
⇒ リスクマネジメントによる事務処理ミスの防止
- いきいきと輝く職員を育てる ⇒ 適切な助言・指示、業務目標・達成状況の共有によるキャリア形成の支援
⇒ 能力向上につながる研修の実施、受講勧奨
- 働きやすい職場環境 ⇒ 業務効率化を推進するための改革・改善
⇒ 進捗確認・意思決定の迅速化など責任職のマネジメント力向上と職員の意識改革による超過勤務の縮減(対前年比▲10%)
⇒ 計画的な業務執行や互いのフォローによる休暇取得しやすい職場づくり(15日以上
の年次休暇(夏季休暇を含む)の取得)
⇒ ペーパーレス化を推進するための電子データや庁内LANの活用